

生誕90周年  
記念作品

文化勲章受章  
元日本美術院理事長

ひらやまいくお  
**平山郁夫**

こうげいが  
**巧藝画®**

よしのやまおうか  
**『吉野山 桜花』**

**東京書芸館先行販売!!**

世界限定500部  
今回頒布は**限定10**



世界初の平山が描く壮麗な桜作品で  
お花見をお楽しみください。

**金泥仕立ての木製額付き**



**別売『額置スタンド』をご用意!**

■素材:木製(簡易組立式)、色は茶  
■寸法(約):縦43×横20×奥行27cm、重さ2kg(1組)

**頒布価格(税込)**

『吉野山 桜花』月々11,608円×24回 一括242,000円  
(計 278,592円)(実質年率13.91%)

『額置スタンド』月々 5,978円× 3回 一括 17,600円  
(計 17,934円)(実質年率11.32%)

**お申込み方法** ハガキ・FAX・ネットまたは電話で、お申し込みください。

お届けは受注から約1ヵ月後。発送手数料は  
点につき660円(税込)。一括払は代金引換・ク  
レジットカード、もしくは現品到着後10日以内の  
振込(代引・振込手数料弊社負担)。分割払は  
クレジットカードもしくは口座からの自動引落とし、  
クレジットカードご利用時は各クレジットカード会  
社様の規定に準ず。現品到着後8日以内なら  
取置き限り、送料自己負担でご返品可。当社  
基準により、ご希望のお支払い方法にそいかな  
る場合がございます。※お客様の個人情報に当  
社の業務以外には使用いたしません。

郵便はがき  
〒140-8536  
東京書芸館

FAX 03-3762-7609 フリーダイヤル ☎0120-807-577  
(24時間受付)

巨匠が描く風情ある色彩のご確認はこちら!! 東京書芸館 検索

芸術と文化の殿堂 100周年  
**東京書芸館** 〒140-8536  
東京都品川区  
南大井3-28-3  
カード払いで  
**5%還元**



幾度となく吉野山を訪れ、スケッチ  
を重ねて描いた最晩年の傑作です

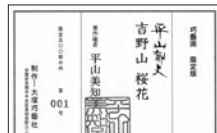
シルクロードを踏破し、仏教伝  
来の道を描き続けた文化勲章受  
章作家・平山郁夫画伯。ある時は  
灼熱の砂漠を訪ね歩き、またあ  
る時は極寒の山岳を越えるなど  
150回以上もの取材を重ねまし  
た。こうした過酷な旅から帰国  
し、日本の原風景を眺めると「母  
親の胸に戻ったような、安らいだ  
気持ちになった」といいます。この  
度ご紹介する『吉野山 桜花』は、  
海外渡航歴が多い画伯だからこ



熟練絵師の岩絵具手彩色によ  
り描写された世界遺産の絶景

そ到達できた、日本美の素晴らし  
さを、奈良・吉野の桜に投影して  
描いた最晩年の傑作です。  
■ラピスラズリを彷彿させる平  
山ブルーの空に枝を伸ばし、画面  
いっぱい咲き誇る満開の桜。ふ  
んわりとした白と淡い紅色が華  
やぐ桜は、薄墨を用いて陰影をつ  
けながら丹念に描写されています。  
桜の遙か遠くには、緑豊かな  
森に佇む世界遺産・金峯山寺の  
蔵王堂。日本最大の秘仏本尊・金  
剛蔵王権現を祀る古寺の威容を

伝えます。その遠近感は見事とい  
うほかなく、春爛漫の色香が漂っ  
てくるかのような温かい雰囲気  
に包まれることでしょう。  
■本作は他社様に先んじてお届  
けする生誕90周年記念作品。  
数々の名作復元に携わる大家・巧  
藝社の高精細多色刷りと岩絵具  
手彩色を用いた「巧藝画®」によ  
り、原画の風合いそのままに初め  
て再現しました。原画は個人所  
蔵の《幻の作品》であるため美術  
館では滅多にご鑑賞いただけま  
せん。世界の巨匠が描いた名作の  
幻想美を引き立てる「金泥仕立  
ての木製額」入り。お部屋で満開  
の桜を楽し  
みつつ、筆舌  
に尽くしがた  
い感動を味  
わいください  
。限定10。



額裏に著作権者監修印と  
エディション入りの奥付つき

生誕90周年でついに初復刻! 他社様に先んじてお届けします



■技法:巧藝画®(高精細多色刷り、岩絵具手彩色)  
■素材:木製に金泥仕立て、布製マット(ベージュ)、ア  
クリル、吊り紐付き ■画寸(約):縦37×横51cm ■額  
寸(約):縦55×横70×厚さ5cm、重さ3.9kg ■著作権  
者監修印入り奥付つき ■原画制作年:平成19年(個  
人蔵) ■制作:(株)大塚巧藝社 ■限定10



**平山郁夫 略歴**  
昭和5年、広島県生まれ。昭和27年、東京美術学校日本画科卒業、前田青邨に師事。昭和28年、院  
展初入選。昭和36年、第46回院展日本美術院賞受賞。昭和63年、ユネスコ親善大使に任命される。平  
成元年より東京藝術大学長に就任(13年に再任)。平成5年、文化功労者として顕彰。平成10年、文化  
勲章受章。世界遺産担当特別顧問、文化財赤十字活動を提唱する文化財保護・芸術研究助成財団の  
理事長などを歴任。平成19年、本作『吉野山 桜花』を制作。平成21年、惜しまれつつ逝去。享年79。

シルクロードを踏破した巨匠がたどり着いた日本の美しき。  
幻想的に咲き誇る吉野の名桜に春爛漫の色香が漂う傑作!